

2023 前半戦 U-70&U-75 Grand Prix <開催要領>

【1. 開催コンセプト】

『金曜日、仕事帰りの夜遊びレース!』・・皆様のご参加に支えられて、14年目。
2023 前半戦は、F3000 と U-75AMT90sNASCAR の 2 レースを行います。

【2. マシン構成】

<F3000>

- ① ボディは 1/24 ハセガワキット レイナード 89D or ローラ T90-50 を使用します。
カラーリング、セクション番号は事前エントリー制。(新規エントリーの方は幹事にご相談下さい)
シャーシ構成上、フロントアクスル部をアクスルベアリングが収まるようにカットして下さい。
フロントウイングは、ウォールヒットや他車との接触の際のダメージを想定して、0.3mm フラパン等で約 60mm×10mm のウイングを自作して、両面テープ貼付けでの装着を原則とします。
インテリア部は、プラ or レジン製のドライバー人形を搭載(バキューム製は NG です)。
※尚、レイナードはローラに比べてサイドポンツーンの厚みが少ないので、一旦アンダーパッドを接着してから不要部分をカットして仕上げると、1/32 アルミスライトがピッタリ入ってカッコヨクになるのでオススメ!です。
- ② シャーシは下記指定品番のプラフィット皿シャーシ標準パーツと 1/32 用パーツで構成する、「ワンメイク」です。
○1701B メインプレートミディアム ○1705G 青 Tプレート ○3303 ガイドホルダー-1/32 用 ○1710 サブフレーム
○1709 アクスルベアリング(F 用) ○1709C アクスルベアリング(R 用) ○1713 サブフレームアシスタント ○1711 モーターステイ
○1706 マウントプレートノーマル ○1707 アルミスライト(レイナードは 3307 アルミスライト 1/32 用) ○ガイドは自由です
- ③ ホールは 16mm or 17mm サイズを使用してホールインナーを装着して下さい。
フロントタイヤ: 径 24mm 以上、幅 9mm 以上。リアタイヤ: 径 25mm 以上、幅 15mm 以下。
※BANPRO 現行ホール F:16-8 サイズ、R:16-15 サイズを使用し、キットのホール外径を少し削るとピッタリ!です。
- ④ ホールベアリングはローラ・レイナード共に 110mm(±1mm)とします。
※レイナードをキットのまま組むとホールベアリングは約 120mm ですが、ローラに合わせて 110mm(±1mm)とします。
レイナードを作る方は、フロントアクスル部はキットの位置のままアクスルベアリングが収まるようにカットしてボディを仕上げ、その後、ホールベアリングを 110mm にセットしたシャーシをマウントして下さい。
- ⑤ トレットもローラ・レイナード共通でフロント: 80mm 以内、リア: 82mm 以内とします。
- ⑥ ノーマル状態のホイール 4 モーターを使用。ギア比は自由ですが、48 ピッチのピニオン/スパーギアのみを使用。
- ⑦ ロードクリアランスは 1mm 以上。接地用マグネットの搭載、軽量シャフト、チタンやカーボン素材パーツの使用等々には行わず、コスト増・高度化傾向を抑えて「標準的なセットアップで楽しむ!」ことを目指します。
- ⑧ 「ドライブシャフトスタイルにマシン特性を合わせる」ために、20g 以内のウェイト搭載を可とします。

<U-75 AMT90sNASCAR>

- ① AMT1/25 90sNASCAR キット※に PLAFIT3 シャーシを組合わせて、トレットを 75mm 以下にセットアップして下さい。
※AMT1/25 80s、04、05、10 キットも出走 OK です。
- ② ボディ回りのウインドウパーツ・メッキパーツ等キット付属パーツを全て装着することを原則とします。
インテリアは、キット付属のダッシュパネル・ステアリングホイールおよびロールオーバーパーツを加工して、プラキットや Q-MODEL の「膝上ドライバー」または「腕肩ドライバー」を搭載して下さい。
- ③ 17 or 18mm ホールで、「F タイヤ: 径 25mm 以上、幅 8mm 以上、R タイヤ: 径 25mm 以上、幅 13mm 以下」。
ホールインナー装着を励行して下さい。AMT プラキットのものがピッタリです。
- ④ ノーマル状態のホイール 4 モーターを使用。ギア比は自由ですが、48 ピッチのピニオン/スパーギアのみを使用。
- ⑤ 中空シャフト、カーボン素材パーツや、64 ピッチのピニオンギア/スパーギアは使用せず、コスト増・高度化を抑えて「標準的なセットアップで楽しむ!」ことを目指していきます。「ドライブシャフトスタイルにマシン特性を合わせる」ために、10g 以内のウェイト搭載を可とします。

2023. 2. 20 <幹事: 臼井>